

令和2年9月20日

各高等学校長様
バレーボール部顧問様

高知県高等学校体育連盟バレーボール専門部
部長 正木章彦 (公印省略)
高知県バレーボール協会
会長 入野倫和 (公印省略)

第73回高知県高等学校体育大会バレーボール競技
令和2年度高知県高等学校バレーボール秋季大会
第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会高知県予選

- 1 主催 高知県教育委員会・高知県高等学校体育連盟・高知県バレーボール協会
- 2 主管 高知県高等学校体育連盟バレーボール専門部
- 3 後援 公益財団法人 高知県スポーツ協会
- 4 期日 令和2年 11月 7日(土) 男女共 10:00 開会式
10:30 試合開始
11月 8日(日) 男女共 9:45 試合開始
11月15日(日) 女子 10:00 試合開始
男子 12:30 試合開始
- 5 会場 11月 7日(土) 男子 高知県立青少年体育館
女子 高知商業高校
高知小津高校
11月 8日(日) 男子 高知県立青少年体育館
女子 高知県立県民体育館
11月15日(日) 男女共 高知県立県民体育館
- 6 競技規則
(1) 令和2年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
(2) 大会使用球は下記の(公財)日本バレーボール協会公認球とする。
男子・・・ミカサ「V300W」 女子・・・モルテン「V5M5000」
(3) ネットの高さは、男子 2.40m、女子 2.20mとする。
- 7 競技方法
(1) トーナメント戦とし、準決勝戦までは3セットマッチとする。3位決定戦は行わない。
(2) 11月15日(日)の決勝戦のみ5セットマッチとする。
- 8 参加資格
(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、高知県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、令和2年度(公財)日本バレーボール協会登録規定により、JVAメンバー(選手)として登録されていること。(チーム加入選手一覧で確認する。)

- (3) 年齢は、平成13(2001)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(第3学年までの生徒とする)
- (4) チーム編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) **部員不足による合同チームの参加は認めない。**
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等のやむを得ない場合は、高知県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。
- (7) 学校教育法第1条に定める高等学校以外の学校については、高知県高体連で参加を認めた者で第3学年までの生徒に限る。その場合においても(公財)日本バレーボール協会への登録がされていること。その他の規定については全国高校総体実施要項に準ずる。
- (8) 出場参加する生徒は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。

9 参加制限

- (1) チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内とする。**ただし、選手登録18名以内とする。登録番号のユニフォームがない場合、選手登録は認めない。**監督は、当該学校長が認めた指導者とし、マネージャーは当該学校の教職員または生徒でなければならない。(コーチは当該学校長の認めた者とする)外部指導者が監督の場合は必ずスポーツ安全保険に加入していること。
- (2) 外国人留学生の参加制限について
登録選手のうち、外国人留学生は2名までエントリーできるが、コートへはそのうちの1名に限る。

10 参加申込

所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、下記宛申し込むこと。

〒781-8133

高知市一宮徳谷 23-1

高知東高等学校

岡本 豊 宛

11 **参加料 徴収しない。**

12 申込締切 令和2年10月13日(火) 13:00 必着

13 抽選会 令和2年10月17日(土) 14:00 高知工業高校会議室

14 その他

- (1) 申込締切までに申込用紙は郵送または持参すること。持参する場合は申込先の担当者に連絡を入れること。申込締切期限内に申込みができていないチームは、後からの申込みを受け付けない。
- (2) **今大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため入場制限を行う。入場を許可される者は以下の者とし、それ以外の者の入場は認めない。(マスク着用)**
 - ① **部員(選手登録18名以外も可)**
ベンチスタッフ(監督、コーチ、マネージャー、引率責任者/申込書記載)
 - ・2週間前より検温、体調管理をし、【様式1】に記入する。受付はチーム単位で【様式1のコピー(2日目以降も提出)】、【様式2】を提出し検温をする。
 - ・14名以外の部員は、各コートエンドライン後方の観客席より応援すること。応援は拍手のみとし、マスクを着用すること。
 - ② **大会役員(パンフレット記載)、派遣審判(審判部依頼)**
 - ・受付に【様式3(2日目以降も提出)】を提出し検温をする。

③ 保護者（選手登録数を上限とする）

- ・受付はチーム単位で【別紙1（申込時に提出）】、【様式4（2日目以降も提出）】を提出し検温をする。許可された保護者には『保護者観戦許可証』（当日のみ有効）を発行する。
- ・観戦は当該チームの試合のみとし、試合ごとの入れ替え（会場の外へ出ること）を行う。
- ・応援は拍手のみとし、声を出しての応援、鳴り物を使っての応援は禁止する。

(3) 競技会場の開場時間は次のとおりとする。（時間厳守のこと）

11月 7日（土） 男女共

- ① 9:00 第1試合目のチームと監督、運営委員の車に同乗して来場する部員
- ② 9:30 上記以外のチーム

11月 8日（日） 男女共 8:40

- ① 開場時には、第1試合目のチームと補助役員および監督、運営委員の車に同乗して来場する部員のみ入場できる。
- ② コロナウイルス感染防止のため試合時間を設定する（抽選会時に設定）。2試合目以降のチームは試合設定時間の1時間前から入場可。

11月15日（日） 女子 8:30 男子 10:30

(4) 次の書類を必ず本部まで提出すること。

【様式2】 監督会議までに提出

【様式1のコピー】 当日の健康状態等を記入後速やかに提出（2日目も提出）

(5) 監督会議について

11月7日（土）9:30 男女共会場で行う。（出場全チームの監督は必ず出席すること）

(6) 開会式を11月7日（土）男女とも10:00より各会場で行う。出場チームは統一された服装で参加すること。ユニフォーム以外でも可とする。

(7) 従来の開会式前の割当練習は行わない。ただし、試合前に15分間（決勝戦前は20分間）ネットを使用しての練習を認める。2回戦以降は、両チームのいずれか一方が初めて試合をする場合のみ両チームに15分間の練習を認める。それ以外のネットを使用しての練習は認めない。

(8) 監督、コーチ等の先生方には、大会役員・審判員を委嘱いたします。

(9) ベンチスタッフの服装等について

- ① 生徒以外の服装については服装の色を統一すること。ただし、決勝戦に出場するチームは統一された服装とする。また、シャツについては襟付きであること。（マネージャーが生徒の場合は短パンの着用を認める。）左胸に監督、コーチ、マネージャーのマークをつけること。
- ② マスクを着用すること。

(10) 参加チーム数によっては競技方法、競技日程が変更される場合がある。

(11) 本大会の優勝チームは、第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会（令和3年1月5～7, 9, 10日 東京都・東京体育館）の参加資格を得る。

(12) 閉会式は決勝戦終了後に行う。1～3位までのチームは統一された服装で参加すること。

(13) 準決勝で敗退したチームは、11月15日（日）決勝戦の補助役員となる。

(14) 大会開催の条件

- ① 通常部活動再開より競技会開催日までに4週間以上の準備期間（生徒の健康・準備等）がとれること。
- ② 競技会中、及び開催日直近の7日間において、県内新規感染者が発生した場合は、感染状況により関係機関と確認して開催の可否を決定する。
 - ※大会を計画していても、上記①②の条件を満たさない場合は原則として中止の判断を行う。
 - ※競技特性により活動制限が解除されない等の理由により、やむを得ず実施できない場合もある。

(15) 大会中止と延期について

県教育委員会からの通達があった場合と上記大会開催の条件が満たされない場合は、運営委員会で中止、延期の決定をする。

(16) 大会までの流れ

- ① 大会2週間前から教員、外部指導員等、生徒の検温等を行う【様式1】
- ② 大会前日に【様式1】を学校長に見せ、体調観察を報告し【様式2】に学校長印をもらう。
- ③ 大会当日【様式1のコピー】と【様式2】を各会場大会役員の総務委員に提出すること。
※ 当日、非接触検温器で検温等を行い【様式1のコピー】を完成させて提出すること。
※ 2日目以降も、非接触検温器で検温等を行い【様式1のコピー】を完成させて提出すること。(大会1日目で提出した【様式1のコピー】に追加する)
- ④ 外部指導員は【様式1】に名前を書いて毎日体調観察すること。
- ⑤ 派遣審判等役員に関わる人は【様式3】を提出すること。
- ⑥ 観戦を希望する保護者(選手登録数を上限とする)は【様式4】を提出すること。

(17) 新型コロナウイルス感染症防止ガイドライン

- ① 共有物の適切な管理ならびに消毒を徹底する。
- ② マスク着用の推奨やアルコール消毒液の準備をする。
- ③ 引率責任者による自校生徒の健康管理(健康観察や検温等)を徹底する。
- ④ 会場内・更衣室など、生徒が活動する場の換気を徹底する。
- ⑤ 会場に入場を許可される者は以下のとおりとする。

部員(選手登録18名以外も可)

ベンチスタッフ(監督、コーチ、マネージャー、引率責任者/申込書記載)

大会役員(パンフレット記載)、派遣審判(審判部依頼)

保護者(選手登録数を上限とする)